

# 平成27年度 事業報告

## I. 総括

平成23年3月11日（金）に発生した東日本大震災に対する取り組みとしては、被災者健康支援連絡協議会（厚生労働省・内閣府・総務省・文部科学省・19組織（34団体））の合同会議に参加し、本会が取り組んでいる関西広域連合と連携しながら進めている「原子力災害時の放射線被ばく防止に関する協定」について説明し、ご理解とご支援をお願いした。

第9回JART・JSRT公開合同学術セミナー「放射線を用いた治療の最前線—放射線検査・治療の果たす役割—」を開催した。基調講演として日本放射線腫瘍学会理事長西村恭昌先生による「放射線を用いた治療の歴史と進歩」、技師の立場から「手術せずに治す—インターベンション・ラジオロジー—」「どこまでみえる心臓病—CTの最新技術と診療放射線技師の役割—」「体内からがんを治療する—放射性同位元素内用療法—」「放射線でがんを治す—放射線治療における診療放射線技師の役割—」について有意義な議論を交わした。

第31回日本診療放射線技師学術大会を京都府で開催した。ISRRT vice president Dr Napapong Pongnapangによる「Current status and issues of the radiological technologist education for Asian region」、Johns Hopkins University Professor Dr. Joao AC Limaによる「Influence of image analysis on the diagnosis : for cardiovascular imaging of CT and MRI」の招待講演をはじめ特別講演を3演題、120年記念講演を2演題、教育講演を5演題、会長講演、公開フォーラム2演題、シンポジウム10演題、関連学会4演題、関連分科会4演題、イベント企画演題、フレッシュセミナー5演題、リフレッシュセミナー6演題、ランチョンセミナー13演題、一般研究発表および機器展示等を実施し、会員の生涯教育に努めた。

平成26年6月「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備に関する法律」の可決成立に伴い、平成27年4月から診療放射線技師法の一部改正が実施された。それに伴い47都道府県と連携しながら統一講習会（抜針・止血、注射造影、放射線治療：IGRT）を実施した。

平成26年度に引き続き経済産業省商務情報政策局

ヘルスケア産業課から要請を受け、海外産業人材育成協会（HIDA：The Overseas Human Resources and Industry Development Association）を通じて、バングラディシユの医師を対象とした超音波装置の使用方法和診断方法の指導のため、診療放射線技師をダッカに派遣すると共にバングラディシユの医師・診療放射線技師を短期留学生として日本で受け入れ研修を行った。

平成27年12月診療放射線技師養成機関との懇談会を開催し、平成28年度事業計画案、第32回日本診療放射線技師会学術大会、診療放射線技師の業務拡大に伴う統一講習会実施状況と次年度の取り組み企画、臨床実習の在り方委員会検討報告、乳がん検診・胃がんにおける医師立ち会いについての要望等について説明した。

医学物理士国家資格問題では平成27年10月公明党、平成27年12月塩崎厚生労働大臣、平成28年1月日本医師会会長、日本病院会会長、全日本病院協会会長、平成28年2月自由民主党を訪問し、本会の考え方を説明し、ご理解とご支援をお願いした。また、診療放射線技師国家試験委員会の構成についても要望した。

平成28年度診療報酬改定に向けて、全国的なアンケート調査を行い、医療安全のための適切な管理体制の構築、医療機器安全管理料1の適用拡大について、放射線機器分科会と連携しながら、厚生労働省に要望書を提出した。

医療法第6条に基づいた広告のできる認定・専門技師制度構築に向けて、学術教育委員会で検討し、進めている。また、新生涯教育システムについてクリニカルラダーの導入に向けた準備を行った。

放射線検査・治療依頼に対する疑義照会について周知を図る事業として、医療安全対策委員会の中で、疑義照会資料の提供できる施設の確保と疑義紹介業務を日常的に行っている施設の取り組みを第31回日本診療放射線技師学術大会で発表した。

平成28年2月に実施された第68回診療放射線技師国家試験を検証するための国家試験問題評価委員会を昨年に引き続き開催し、答申案をまとめ、厚生労働省に提出した。この事業は平成23年から厚生労働省医政局医事課試験免許室と国家試験問題や国家試験委員会の在り方を検討していた中で生まれた事業

である。この事業を今後も続ける中で、国家試験委員会の委員として参加している診療放射線技師の役割拡大を働きかけていく予定である。

会員の皆様方より一層のご理解とご協力をお願いする次第である。

## Ⅱ. 庶務報告

### 1.1 本会役員

会 長	中澤 靖夫		
副会長	小川 清	佐野 幹夫	
外部理事	衣笠 達也	豊田 長康	
	西貝 圭子		
地域理事	板東 道夫	阿部 養悦	
	横田 浩	篠原 健一	
	轟 英彦	北川 明宏	
	廣木 昭則		
全国理事	小林 一郎	原口 信次	
	熊代 正行	畦元 将吾	
	小田 正記	橋本 薫	
	中村 勝	江田 哲男	
	小野 欽也	富田 博信	
	児玉 直樹	北村 秀秋	
監 事	新開 英秀	小川 利政	
	室野井 廣		

### 1.2 会議開催状況

#### 代表理事・業務執行理事活動状況

##### (1) 総会

###### 定時総会

第76回定時総会を平成27年6月6日(土)、TKPガーデンシティ竹橋において代議員180名のうち出席者171人、委任状出席8人計179人の出席のもと開催した。

##### (2) 理事会

平成27年度は6回開催し重要案件など審議決定した。

開催日	会議名
平成27年4月25日	第1回理事会
平成27年6月5日	第2回理事会(臨時)
平成27年7月26日	第3回理事会
平成27年10月3日	第4回理事会
平成27年12月19日	第5回理事会
平成28年2月20日	第6回理事会

##### (3) 各種委員会

下記委員長の下、精力的な委員会活動が行われた。

###### 1) 独立委員会

①選挙管理委員会	(浅沼雅康)	2回
②総会運営委員会	(安田鋭介)	1回
③表彰委員会	(山本一雄)	1回
2) 常設委員会		
①総務委員会	(熊代正行)	30回
②財務委員会	(小田正記)	10回
③地域委員会(全国地域連絡協議会および地域連絡協議会)		12回
④学術教育委員会	(児玉直樹)	11回
⑤編集委員会	(富田博信)	14回
⑥広報委員会	(小野欽也)	1回
⑦企画委員会	(中澤靖夫)	20回
⑧倫理委員会	(小川 清)	1回
⑨国際部委員会	(児玉直樹)	3回
⑩診療報酬政策立案委員会	(原口信次)	6回
⑪医療安全対策委員会	(廣木昭則)	1回
⑫災害対策委員会	(北川明宏)	3回
⑬医療被ばく安全管理委員会	(藤原理吉)	9回
⑭主任者定期講習運営委員会	(小野欽也)	4回
⑮業務実態調査委員会	(小林一郎)	2回
⑯診療放射線技師教育および国家試験問題評価委員会	(佐野幹夫)	1回
⑰人材育成委員会	(佐野幹夫)	2回
⑱統一講習会実施運営委員会(旧臨床実習実施運営委員会)	(原口信次)	11回
3) 特別委員会		
①定款改定・諸規定見直し委員会	(小川 清)	8回
②新事務所問題検討委員会	(小川 清)	1回
③技師法改正歴史編纂委員会	(金場敏憲)	2回
④技師法改正検討委員会	(西山 篤)	12回
⑤第31回学術大会実行委員会	(轟 英彦)	4回
⑥第32回学術大会実行委員会	(安田鋭介)	1回
⑦第33回学術大会実行委員会	(板東道夫)	1回
⑧診療放射線技師関連法令および臨床実習ありかた検討委員会	(中澤靖夫)	1回
4) 小委員会		
①教育委員会	(児玉直樹)	9回
②認定資格委員会	(児玉直樹)	2回
③Ai活用検討委員会	(樋口清孝)	4回
④データベース委員会	(小川 清)	18回
5) 分科会		
①放射線機器管理士分科会	(中村泰彦)	3回
②放射線管理士分科会	(南保 修)	1回
③放射線治療分科会	(井戸靖司)	1回
④読影分科会	(加藤京一)	4回
⑤消化管画像分科会	(腰塚慎二)	5回
6) 班		
①放射線機器管理士分科会資格認定班	(中村泰彦)	1回

- ②放射線管理士分科会資格認定班（南保 修） 1回
- ③医療画像情報精度管理士資格認定班  
（麻生智彦） 4回
- ④臨床実習指導教員資格認定班（児玉直樹） 1回
- ⑤臨床実習施設登録審査認定班（佐野幹夫） 2回
- ⑥レントゲン週間実行班（小野欽也） 5回
- ⑦入会促進班（佐野幹夫） 2回
- ⑧診療放射線技師マネジメント研修班  
（佐野幹夫） 1回
- ⑨女性活躍推進班（旧女性サミット）  
（橋本 薫） 1回
- ⑩診療放射線技師教育内容検討班（児玉直樹） 5回
- ⑪診療放射線技師国家試験問題評価班  
（佐野幹夫） 1回
- ⑫編集企画班（富田博信） 1回

### 1.3 本会が参加加盟している組織

#### 1.3.1 国際関係

- (1) 世界放射線技師会（ISRRT）
- (2) 国際専門放射線技師認定機構
- (3) アジア・ファンド

#### 1.3.2 国内関係

- (1) 財日本医療機能評価機構
- (2) 財医療研修推進財団
- (3) 日本医療技術者団体連絡協議会
- (4) チーム医療推進協議会
- (5) 国民医療推進協議会
- (6) 被災者健康支援連絡協議会
- (7) 医療被ばく研究情報ネットワーク
- (8) 医療の質・安全学会
- (9) 財医療機器センター
- (10) 画像診断コンソーシアム
- (11) 医療経営教育協議会（高度医療教育コンソーシアム）
- (12) 財医療関連サービス振興会
- (13) 財結核予防会
- (14) 日本規格協会
- (15) 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
- (16) 放射線治療品質管理機構
- (17) 日本核医学専門技師認定機構
- (18) 日本磁気共鳴専門技術者認定機構
- (19) 日本X線CT専門技師認定機構
- (20) 日本救急撮影技師認定機構
- (21) 日本血管造影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構
- (22) 医療安全全国共同行動
- (23) ジャパンダイバーシティネットワーク
- (24) 日本薬膳学会

- (25) 医療被ばく研究情報ネットワーク（J-RIME）
- (26) 日本社会医療学会

### 1.4 表彰

都道府県会長各位へ推薦依頼中。平成28年2月に表彰委員会より答申される。

- 本会役員等の功労表彰 2名
- 地区役員等の功労表彰 9名
- 永年勤続表彰 50年表彰 31名
- 永年勤続表彰 30年表彰 331名

### 1.5 物故者

平成27年4月1日より平成28年3月31日までにご逝去された会員は、下記の通り（敬称略）。

所属	人数	氏名	所属	人数	氏名
北海道	2	東 正幸	京都府	1	矢野善四郎
		宮崎 啓一	大阪府	1	長船 勇一
福島県	1	（匿名）	奈良県	2	山田 利雄
東京都	5	飯田 幸雄			平沼 拓
		五十嵐義裕	和歌山県	1	（匿名）
		國定 忠彦	愛媛県	1	高須賀 満
		石上 正七	高知県	1	徳橋 元久
		佐藤 信行	福岡県	2	唐川 龍行
窪田 宗雄	熊谷 和博				
神奈川県	2	小野瀬國正	佐賀県	1	峰松 高司
福井県	1	窪田 高一	熊本県	1	佐藤 寛
長野県	1	茂原 久志	宮崎県	1	（匿名）
静岡県	1	守屋 計男	沖縄県	2	糸洲 亮
愛知県	1	長川 基久			（匿名）
三重県	2	堀内 史郎	平成27年度物故者 30名		
		岡田 侑子			

### 1.6 会員の動向

#### 1) 会員数の推移

月	平成26年度 会員数（名）	平成27年度 会員数（名）	対前年度 増 減
4	27,219	27,328	109
5	27,271	27,475	204
6	27,428	27,649	221
7	27,627	27,913	286
8	27,771	28,067	296
9	27,942	28,181	239
10	28,104	28,304	200
11	28,143	28,361	218
12	28,136	28,415	279
1	28,120	28,421	301
2	27,989	28,294	305
3	27,618	28,012	394

（平成27年度会員資格喪失者 260名）

## 2) 入会者の推移

月	平成26年度 入会者数(名)	平成27年度 入会者数(名)	対前年度 増減
4	0	99	99
5	71	175	104
6	259	205	△54
7	225	274	49
8	175	174	△1
9	180	128	△52
10	167	147	△20
11	75	76	1
12	69	75	6
1	63	56	△7
2	47	46	△1
3	33	33	0
計	1,364	1,488	124

## 3) 会費完納者状況

月	平成26年度 (名)	平成27年度 (名)	対前年度 増減
4	5	4,553	4,548
5	6,836	10,504	3,668
6	12,497	13,120	622
7	14,900	15,347	447
8	17,766	18,248	482
9	19,165	19,741	576
10	22,258	22,738	480
11	22,800	23,183	383
12	23,222	23,878	656
1	24,818	25,315	497
2	25,734	26,126	392
3	25,939	26,341	402
計	25,939	26,341	402

## Ⅲ. 事業報告

### A: 診療放射線学及び診療放射線技術の 質の向上発展

#### A-1 各種放射線診療技術講習会の開催に関する事業

##### A.1.1 診療放射線技師基礎講習の開催

###### (1) 基礎技術講習会

- ①X線CT検査 [8回開催]
- ②MRI検査 [6回開催]
- ③核医学検査 [3回開催]
- ④一般撮影 (CR, DR) [4回開催]
- ⑤消化管撮影 [5回開催]
- ⑥乳房撮影 [2回開催]
- ⑦放射線治療 [1回開催]

###### ⑧血管造影検査 [0回]

###### ⑨超音波検査 [3回開催]

##### A.1.2 全国統一講習会等テキストの作成

- (1) 基礎講習に関するテキスト
- (2) 臨床研修に関するテキスト
- (3) 読影に関するテキスト
- (4) その他必要なテキスト

##### A.1.3 放射線取扱主任者定期講習会の開催

原子力規制委員会指定定期講習会を開催した。放射線取扱主任者の放射線安全管理の向上を図った。

##### A.1.4 Ai講習会の開催

死因究明制度の構築に向け、引き続きAi活用検討委員会を中心に活動を行った。

- (1) Ai認定診療放射線技師の必須条件である講習会を開催し、Aiの普及と資質向上を図った。
- (2) Ai認定講習会をAi学会と連携し、全国(奈良、石川、東京)で3回開催した。
- (3) 学術大会においてシンポジウムを企画してAiの取り組み状況を把握し、時代の変化に対応した。

#### A-2 レントゲン週間イベント等一般向け診療放射線技術に関する事業

##### A.2.1 レントゲン週間イベントの開催

ポスターや展示用パネル資料等の作成を行い、『レントゲン週間』のイベントに積極的に取り組めるよう支援すると共に、広く国民に医療放射線と健康について考える機会を提供した。

- (1) イベントは、「市民参加型」「市民対話型」をキーワードに展開し、放射線や診療放射線技師職を理解してもらうことをねらいとした。11月3日に横浜市クイーンズサークルで開催した。また高知県、岐阜県、岡山県のイベントに共催した。
- (2) 期間中に配布するパンフレット等の広報資料、配布用のノベルティグッズなどを作成した。

##### A.2.2 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会合同学術セミナーの開催

日本放射線技術学会(JSRT)と共催で、診療放射線技師業務の評価・改善に関する事業を展開した。

平成27年度は、合同学術セミナーを8月29日に京都市サーチパーク(京都市)において「放射線を用いた治療の最前線—放射線検査・治療の果たす役割」

をテーマにて開催した（参加者82名）。

### A-3 診療放射線業務の評価及び改善に関する事業

#### A.3.1 診療放射線業務に関する調査

（1）診療放射線技師の施設とその環境における以下の業務の実態調査を行った。

- ①診療放射線技師の各部門の業務量を把握するために業務実態調査を行った。
- ②公的・民間の診療放射線技師給与の動向に関する調査を行った。

（2）平成28年度診療報酬改定に向け、他の医療関連職種および団体と連携し、放射線業務の実態調査から分析を行い、関連省庁に対して要望を行った。

#### A.3.2 診療放射線技師の業務拡大に伴う統一講習会の開催

平成26年6月の診療放射線技師法の一部改正に基づき、業務拡大に伴う講習会を全国8地域で開催した。拡大される業務は、「造影剤の血管内投与に関すること」「下部消化管検査に関すること」「IGRTに関する業務」の3点で、「業務拡大に伴う統一講習会」として開催した。

以上の事業を推進するにあたりJARTISのシステムの改修を行った。

#### A.3.3 読影業務の促進

「読影の補助」を促進するための事業として読影セミナー3回、ナイトセミナー4回を開催した。また誌上講座としてMaster's Eyeを掲載した。

#### A.3.4 診療放射線技師の指定規則・指導要領の適正化

全国診療放射線技師教育施設協議会と合同で診療放射線技師関連法令および臨床実習あり方検討委員会を開催し、診療放射線技師関連法令および臨床実習のあり方検討委員会報告書を取りまとめた。

#### A.3.5 診療放射線技師国家試験問題の評価

診療放射線技師養成教育カリキュラムと照らし合わせ、適正な国家試験問題が作成されているかを評価し、関連機関に発信する事業を展開した。

### A-4 がん対策及び検診の受診促進に関する事業

#### A.4.1 がん検診受診率50%向上

「がん検診50%推進全国大会」を関連団体と連携し、がん検診受診率50%達成に向けた事業展開に協力した。

#### A.4.2 がん放射線治療の均てん化

放射線治療の均てん化並びに質の確保、向上に向けた事業として全国実態調査を行った。

#### A.4.3 がん対策公開セミナーの開催

- ①関連団体と連携し、受診率の向上並びに放射線治療の有用性等の広報に向けた活動を行った。
- ②第31回学術大会（京都）で「がん検診の現状と今後のありかた」についてシンポジウムを開催した。

#### A.4.4 その他、がん対策推進に必要な事業

その他社会情勢の変化に応じて、がん対策の推進に向け必要な事業を行った。

## B：診療放射線学に関する研究及び啓発

### B-1 全国診療放射線技師学術大会の開催

#### B.1.1 学術大会の開催

（1）日本診療放射線技師学術大会の開催及び準備を行った。

- ①第31回日本診療放射線技師学術大会を、平成27年11月21日（土）から23日（月）までの3日間、国立京都国際会館（京都市）において開催した。
- ②平成28年度岐阜県において開催される第32回日本診療放射線技師学術大会の準備を行った。
- ③開催マニュアルの整備・運用を推進した。

（2）地域学術大会の開催

本会組織規程に基づき、全国8地域で開催される地域学術大会に対して開催支援ならびに協力を行った。

北海道	2015/10/24～10/25	（北海道）
東北	2015/10/31～11/1	（山形県）
北関東	2015/6/20～6/21	（千葉県）
南関東	2015/6/20～6/21	（千葉県）
中日本	2015/11/7～11/8	（福井県）
近畿	2016/2/14	（滋賀県）

中四国 2015/11/7～11/8 (香川県)

九州 2015/10/31～11/1 (宮崎県)

### (3) 分科会の開催

放射線機器管理士, 放射線管理士, がん放射線治療, 読影及び消化管画像の各分科会において認定技師育成のあり方について検討した。

## B-2 業界誌の発行

### B.2.1 定期刊行物の発行

#### (1) 会誌「JART」の発行

①診療放射線技術学に関する研究や日常業務に関する工夫などの学術論文や資料および最新の技術動向等を掲載して会員への啓発を図ると共に, 各事業の円滑な展開を目的に本会の方針や今後の方向性を示す月刊誌「JART」を毎月1回発行した。

②学術論文の投稿を促進するため, 学術大会等での優秀な研究発表に対し, 論文化に向けた支援を図った。

#### (2) ニュース紙「Network Now」の発行

①会員の身近な情報源として, 本会ならびに関連団体のトピックス等を掲載した情報紙「Network Now」を月刊で発行した。

②本紙の電子配信に向けて試行に取り組む活動を行った。

#### (3) 英語冊子「Journal of JART」を毎年, 年1回発行した。

### B.2.2 ホームページによる情報の提供

(1) ホームページの内容を充実させ, 会員ならびに国民に広く情報提供を行った。

(2) 利用動向の調査からの的確な活用を図るよう整備を行った。

### B.2.3 その他, 必要な編集・広報

(1) 電子メールを活用した情報提供等の実現に向けた環境を整備した。

(2) 媒体を限定せず, 適宜必要な広報編集に関する事業を行った。

## B-3 委託研究, 課題研究の公募

### B.3.1 委託研究に関する事業

診療放射線学に関する研究と啓発を行うため, 本会の『学会等の設置に関する規定』に基づいて認定された学会等に対し, 日本医療画像管理学会, 日本放射線公衆安全学会, 日本放射線技師教育学会から

の申請を受理し, 研究を委託した。

### B.3.2 課題研究

診療放射線学及び診療放射線技術学の研究奨励のため課題研究の募集を行った。

## C: 放射線診療の安全確保に係る事業

### C-1 放射線診療における安全確保のための講習会, セミナーの開催

#### C.1.1 医療安全の推進に関する事業

##### (1) 医療安全の推進に関する講習会の開催

医療安全を推進するために第31回学術大会(京都)および地域学術大会において疑義照会を含めた医療安全をテーマにシンポジウムを開催した。

##### (2) 放射線部門における安全管理の推進

放射線部門に関連する医療事故やインシデント事例の情報収集および分析を行うと共に, 安全確保の確立に向けて具体的な事業を行った。

①会員への啓発を目的として本会誌上にて, 疑義照会に関する分析, 検討結果や警鐘事例の解説を掲載した。

##### (3) その他医療安全の推進

その他社会情勢に応じて, 医療安全の推進に必要な事業を行った。

#### C.1.2 臨床実習施設における安全の確保

診療放射線技師学校養成所指定規則第2条に基づく臨床実習では安全を確保し, 適正な実習教育が実施されるために, 一定の設備や十分な教育環境を有する施設での実習が必要である。これらの条件を備えている施設を『臨床実習登録施設』として登録し, 臨床実習が安全かつ適正に行われるよう環境整備を推進した。

### C-2 被ばくの適正化に関する事業

#### C.2.1 医療被ばく低減施設認定

##### (1) 医療被ばく低減施設認定

国民に対する医療被ばくの適正化を推進する事業と位置付け, 標記の認定を受審する施設に対し, 被ばく線量の測定, 評価等の支援を行い, 医療被ばく低減施設として適切か否かを審査した。

## (2) 医療被ばく線量測定

医療被ばく適正化のための医療施設の線量把握、実測を促進するための事業として、実践医療被ばく線量評価セミナーを開催した。また、広く普及を図るために地方開催した。

## (3) 医療被ばく安全

放射線に対する不安を解消するためのツールとして『レントゲン手帳』を医療施設の管理者等に広報し、被ばく低減認定施設を中心に積極的に活用出来るための事業を行った。

## (4) 医療被ばくガイドライン改訂

放射線診療における線量低減目標値を示した「医療被ばくガイドライン」を診断参考レベルの充実に向けた提言となるような改訂を関連団体（J-RIME）と協力して行った。

### C.2.2 サーベイヤー会議の開催

医療被ばくの低減化を目的とし、医療被ばくの適正化を実施している医療被ばく低減施設の取り組みを客観的に評価するサーベイヤーの訪問審査における審査基準の統一化と医療監視等との整合性を考慮するためサーベイヤー会議を開催した。

### C-3 原子力災害に関する事業

原子力災害のみならず、今後起こりうる放射線災害や大規模災害発生時においても、国民に対して診療放射線技師の専門性を生かした組織的な対応ができるよう体制整備等を行い、緊急被ばく医療講習会を開催した。

### C-4 医療職種における職種境界業務調整の推進

#### C.4.1 チーム医療の推進

- (1) 安心で質の高い医療を実現するため、メディカルスタッフがそれぞれの専門性を高め、各職種が連携し、「チーム医療」の推進に向けた事業を行った。
- (2) 診療放射線技師の業務の在り方について検証した。

#### C.4.2 医療関連職能団体

「チーム医療」の推進に向けた事業を下記団体と共に協同しながら活動した。

- (1) チーム医療推進協議会
- (2) 日本医師会
- (3) 日本看護協会
- (4) その他、医療関連職能団体

#### C.4.3 医療関連団体

本会の事業を推進するための事業を下記団体と共に

に協同しながら活動した。

- (1) 医療研修推進財団（P-MET）
- (2) 日本医療機能評価機構
- (3) 国際医療技術交流財団（JIMTEF）
- (4) 日本画像医療システム工業会（JIRA）
- (5) 日本放射線技術学会（JSRT）
- (6) その他、医療関連団体

### C-5 放射線に関する相談窓口等の開設

#### C.5.1 放射線検査説明・相談促進

平成22年4月の医政局通知「放射線検査の相談」を促進するための教育目標および指針に基づき事業を行った。

放射線検査説明・相談促進にかかる事項として、以下の事業を実施・推進した。

- (1) 放射線検査説明のガイドラインおよび指針の周知を図るための啓発を行った。
- (2) 患者相談窓口への診療放射線技師の参画を推進した。
- (3) 放射線検査説明・相談に係るセミナーや研修会に講師を派遣した。
- (4) 委員会における指針、リーフレット等を増刷し、配布した。

#### C.5.2 被ばく相談

日本診療放射線技師会放射線被ばくネット相談センターにおける相談事業を継続し、国民の放射線被ばくに対する不安に対応できる相談員の育成を図る目的として、放射線被ばく相談員講習会を開催した。

## D：診療放射線技師の生涯教育

### D-1 資格認定講習会の開催

生涯教育事業の達成目標を明確にし、生涯教育事業を推進するための講習会を開催した。

#### D.1.1 AD講習会の開催

下記のAD講習会を開催した。

- (1) 医療社会倫理学（e-learning）
- (2) 救急医療学（e-learning）
- (3) 救急医療学講習会（実技）
- (4) 看護学講習会（含実技）
- (5) 医療安全学（e-learning）

#### D.1.2 生涯学習の構築ならびに推進

- (1) 生涯教育の構築ならびに運営

国民に安心で安全な医療を提供すると共に、その期待に応えられる診療放射線技師の育成を目的とし、全国の診療放射線技師が主体的に取り組める『生涯教育システム』の整備を行った。また、クリニカルラダーおよびマネジメントラダーの内容について検討し、新しい生涯教育システムの構築について検討した。

#### (2) 教育委員の育成

生涯教育を展開する上で都道府県放射線技師会と連携を図り、47都道府県に広く生涯教育事業を展開することにより、多くの診療放射線技師の資質向上を図った。

生涯教育事業のスムーズな実施のため、教育委員会および教育委員幹事会を開催し、都道府県放射線技師会との連携強化を図るとともに、問題点等の解消に努めた。

#### (3) 診療放射線技師の教育制度

医療技術の急速な進歩発展に対応するとともに国民と共同し、チーム医療の推進と業務拡大に伴う教育制度を確立した。

- ①業務拡大に伴う教育カリキュラムの見直しを行い、四年制大卒資格化をめざしたカリキュラムの検討を行った。
- ②卒業教育において、業務拡大に伴う教育・実習制度を考慮した基盤づくりを進めた。

#### D.1.3 各種認定資格講習会

本会の6つの認定講習会を継続して実施し、各施設に1人以上の認定者を目指した。

##### (1) 認定資格講習会の開催

- ①臨床実習指導教員養成講習会 (e-learning)
- ②放射線機器管理士講習会 (e-learning)
- ③放射線管理士講習会 (e-learning)
- ④医療画像情報精度管理士講習会 (e-learning)
- ⑤Ai認定講習会
- ⑥放射線被ばく相談員講習会

##### (2) 認定資格試験等の開催

- ①臨床実習指導教員認定試験
- ②放射線機器管理士認定試験
- ③放射線管理士認定試験
- ④医療画像情報精度管理士認定試験
- ⑤Ai認定診療放射線技師認定審査
- ⑥放射線被ばく相談員認定試験

##### (3) 認定資格更新講習会の開催

- ①臨床実習指導教員更新講習会 (e-learning)
- ②放射線機器管理士更新講習会 (e-learning)
- ③放射線管理士更新講習会 (e-learning)
- ④医療画像情報精度管理士更新講習会 (e-learning)
- ⑤放射線被ばく相談員講習会

##### (4) 認定資格失効者講習会の開催

- ①臨床実習指導教員失効者講習会 (e-learning)
- ②放射線機器管理士失効者講習会 (e-learning)
- ③放射線管理士失効者講習会 (e-learning)
- ④医療画像情報精度管理士失効者講習会 (e-learning)

##### (5) 国際認定の開催

日本、韓国、台湾、タイの4か国共同で国際認定試験を平成27年8月30日に実施した。

#### D.1.4 認定講習テキスト等の作成

認定講習会のためのテキストの整備を進めた。

### D-2 インターネットによる遠隔講習会の開催

#### D.2.1 ホームページによる広報と更新

セミナー、講習会の開催に際しては、広く国民に周知を図るために、内容をホームページに広報した。

#### D.2.2 e-learningの改修及び整備

在宅学習ができるようe-learningの整備を行った。

- ①認定資格の講習
- ②認定資格の更新講習
- ③認定資格の失効者講習

### E：その他目的達成に必要な事業（本会目的達成のため他団体との連携活動等）

#### E-1 関係団体との交流事業（国内）

##### E.1.1 都道府県技師会との連携

地域医療の推進に向けた診療放射線技師の資質向上を図るために、都道府県技師会との連携を深めると共に地域住民に対する医療放射線に関する公開講演会、学術講演会等の事業を支援し、組織強化に努めた。

##### E.1.2 認定機構等との連携

診療放射線技師業務に関する専門・認定技師機構と連携し、職場環境の改善を図った。

##### E.1.3 診療放射線技師養成機関との連携

診療放射線技師養成機関との懇談会を開催し、診療放射線技師養成に関する諸問題について議論した。

##### E.1.4 診療放射線技師職域団体との連携

診療放射線技師職域団体との懇談会を開催し、診



療放射線技師職能に関する諸問題について議論した。

#### E.1.5 本会承認学会との連携

本会承認学会である日本放射線公衆安全学会、日本放射線カウンセリング学会、日本医用画像管理学会、日本放射線技師教育学会と連携し、診療放射線技師の資質向上を図った。

#### E.1.6 その他、必要な団体との連携

その他、社会情勢の変化に即して関係する下記団体との連携を行った。

- ①認定NPO法人乳房健康研究会「第14回ミニウォーク&ラン フォーブレストケア ピンクリボンウォーク2015」
- ②NPO法人がん医療研修機構「第18回オンコロジーセミナー」
- ③第12回メディカルショー実行委員会「第12回メディカルショー」
- ④一般社団法人日本病院会・一般社団法人日本経営協会「国際モダンホスピタルショー2015」
- ⑤日本慢性期医療協会「第23回日本慢性期医療学会in名古屋」
- ⑥厚生労働省「平成27年度結核予防週間」

### E-2 関係団体との交流事業（国際）

#### E.2.1 WHO協力センターの情報提供

世界の診療放射線技師の状況を把握するため、ISRRT加盟国に対して実態調査を行った。

#### E.2.2 世界放射線技師会との学術交流

2016年に開催予定の第19回ISRRT（第23回東アジア学術交流大会と同時開催、於：韓国）の広報を行っている。また、第31回日本診療放射線技師学術大会において、ISRRT役員を招聘して招待講演を企画するとともに、ISRRT加盟国より一般演題を募集した。

#### E.2.3 アジア・オーストラレーシア（AACRT）地域との学術交流

AACRT地域の診療放射線技師との連携を深め、域内の技師会との学術交流を深めた。また、第20回AACRT学術大会（シンガポール）の一般演題を広く募集し、会員の研究発表に務めた。

#### E.2.4 東アジア地域との学術交流

日本、韓国、台湾の3国が中心となり、東アジア地域の放射線医療技術の向上に努めるとともに、東アジア学術交流大会へ参加ならびに演題発表の広報を行った。また、国際専門放射線技師認定機構（IABSRT）の理事会（於：韓国）に出席した。

#### E.2.5 その他、国際学術交流

以下の国際学術交流事業を実施した。

- ①経産省の養成に応じてバングラディッシュに超音波検査に関する専門技師の講師を派遣した。また、バングラディッシュから医師5名、診療放射線技師4名、コーディネーター1名を昭和大学病院へ招聘し、技術研修を行った。
- ②4月25日に発生したネパール震災に伴い会員ならびに都道府県技師会より支援金を募り、日本赤十字社に寄付を行なった（寄付金 237,689円）。

### E-3 組織の強化に関する事業

#### E.3.1 フレッシュャーズセミナーの開催

診療放射線技師として新たに勤務するフレッシュャーズを対象とした基礎講習会を開催し、診療放射線技師として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療・福祉の向上に努めるため、都道府県技師会と連携し、入会促進講習会（フレッシュャーズセミナー）を開催した。

#### E.3.2 マネジメント研修の開催

職場や職能団体におけるミドルマネジャーからトップマネジャーまでを対象とし、管理職として必要な資質養成セミナーを開催した。

#### E.3.3 女性活躍推進班によるイベントの開催

- (1) 8地域での会議およびイベント開催の支援を行った。
- (2) ワーキング・グループ活動（ワークライフバランス、マネジメント他）を行った。
- (3) 学術大会においてシンポジウムを開催した。

#### E.3.4 入会促進パンフレットの作成

- (1) 入会促進用パンフレットを増刷し、未入会者に対する入会を促進した。
- (2) パンフレットを通じて、広く本会の生涯学習の受講を促し、診療放射線技師の資質の向上に努めた。

#### E-4 奨学金制度

診療放射線学に関する研究と啓発を行うため、大学院に進学する奨学生を募集した。

#### E-5 賠償責任保険に関する事業

賠償責任保険制度への加入の促進を図ると共に、万一医療事故が発生した際の補償だけに留まらず、事故防止の諸策を講じるために必要な情報提供、相談および支援等のサポート体制を図り、医療関連有害事象に対する損害賠償保険の全会員加入を継続実施した。

#### E-6 団体医療保険に関する事業

会員とその家族を対象とした団体医療保険の見直しを行い、多くの会員が互いに支えあえるよう普及に努めた。

#### E-7 無料職業紹介に関する事業

就職難、リストラ等の厳しい社会情勢を踏まえ、会員の再就職等に対応した無料職業紹介を行った。

#### E-8 診療放射線技師史編纂事業

約70年間に亘る診療放射線技師（診療X線技師）業務の変遷とこれまで歩んできた当会の道のりを明らかにするため、歴史編纂事業を行った。

#### E-9 X線発見120周年記念事業の準備

平成27年にヴィルヘルム・コンラート・レントゲン博士のX線発見120年を記念し式典を挙行了した。

#### E-10 公益目的外事業

##### E.10.1 表彰に関する事業

次の表彰を行い、診療放射線技師の志気の高揚を図った。

- (1) 功労表彰
- (2) 永年勤続表彰
- (3) その他、必要に応じた表彰

##### E.10.2 会員情報システムの構築および整備

事務処理の効率化および迅速化を図り、より高い機能とサービスの提供を実現するため、現行システムの適正運用を図った。

##### E.10.3 情報資産の運用管理

本会が所有する情報資産についてその的確な活用と管理、および情報セキュリティの確保を図るとともに、IT化を推し進め、効率的な会務遂行を支援する環境を整備した。

#### E-11 新事務所問題検討委員会の設置

今後の事務所移転・規模の検討を行うため委員会を設置し検討した。

《平成27年度 テーマ》

「 国民と共にチーム医療を  
推進しよう。 」

## 年度別、都道府県(診療)放射線技師会 会員数の推移(平成18年度～平成27年度)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
地域別 都道府県名	2007.3.31	2008.3.31	2009.3.31	2010.3.31	2011.3.31	2012.3.31	2013.3.31	2014.3.31	2015.3.31	2016.3.31
北海道	1,992	1,991	1,859	1,741	1,670	1,661	1,622	1,641	1,603	1,610
東北	1,992	1,991	1,859	1,741	1,670	1,661	1,622	1,641	1,603	1,610
青森	377	361	350	313	305	307	293	286	276	277
岩手	436	433	411	382	365	363	326	328	296	288
秋田	355	343	328	308	299	304	304	309	329	334
宮城	527	554	532	500	494	476	453	450	427	437
山形	372	373	379	364	363	363	361	370	360	369
福島	568	573	559	531	517	513	478	481	456	447
小計	2,635	2,637	2,559	2,398	2,343	2,326	2,215	2,224	2,144	2,152
北関東	636	625	599	577	558	559	520	514	502	492
新潟	636	625	599	577	558	559	520	514	502	492
栃木	467	479	468	459	450	454	444	447	437	441
茨城	727	708	691	656	660	676	665	669	679	672
群馬	552	557	533	508	497	502	490	484	473	488
埼玉	1,192	1,196	1,159	1,072	1,051	1,085	1,095	1,076	1,068	1,078
小計	3,574	3,565	3,450	3,272	3,216	3,276	3,214	3,190	3,159	3,171
南関東	653	680	631	607	599	609	623	650	651	688
千葉	653	680	631	607	599	609	623	650	651	688
東京	2,350	2,361	2,194	2,048	1,986	2,010	1,965	1,977	1,961	2,032
神奈川	1,624	1,662	1,650	1,535	1,515	1,503	1,480	1,421	1,354	1,329
山梨	229	225	216	206	210	211	213	211	202	196
長野	592	609	580	547	548	552	540	529	544	547
小計	5,448	5,537	5,271	4,943	4,858	4,885	4,821	4,788	4,712	4,792
中日本	330	327	313	302	297	306	293	297	285	294
石川	330	327	313	302	297	306	293	297	285	294
富山	434	434	428	422	420	430	427	411	402	401
福井	303	306	300	297	297	309	311	310	299	304
静岡	913	927	902	846	846	832	805	805	797	816
愛知	1,803	1,860	1,862	1,782	1,777	1,820	1,832	1,843	1,819	1,852
岐阜	658	676	665	650	648	666	647	660	661	674
三重	473	488	481	482	480	488	479	485	470	471
小計	4,914	5,018	4,951	4,781	4,765	4,851	4,794	4,811	4,733	4,812
近畿	386	403	395	362	371	381	379	382	374	387
滋賀	386	403	395	362	371	381	379	382	374	387
京都	565	546	528	480	486	489	475	475	454	471
奈良	383	381	370	349	354	365	374	380	389	399
和歌山	310	313	299	283	279	280	277	267	262	261
大阪	1,448	1,462	1,414	1,297	1,222	1,229	1,184	1,203	1,140	1,141
兵庫	1,341	1,378	1,348	1,283	1,274	1,300	1,272	1,266	1,242	1,292
小計	4,433	4,483	4,354	4,054	3,986	4,044	3,961	3,973	3,861	3,951
中四国	685	697	686	680	666	673	663	660	664	672
岡山	685	697	686	680	666	673	663	660	664	672
広島	748	722	708	693	687	690	690	683	669	695
鳥取	197	202	195	190	193	198	187	188	183	184
島根	235	234	240	234	220	230	224	223	224	225
山口	433	452	445	439	454	462	465	479	474	468
徳島	227	220	203	196	194	185	173	170	175	168
香川	321	307	303	291	293	309	308	309	318	319
愛媛	417	424	412	397	366	368	374	370	375	380
高知	239	236	222	215	206	192	189	187	177	178
小計	3,502	3,494	3,414	3,335	3,279	3,307	3,273	3,269	3,259	3,289
九州	1,658	1,643	1,642	1,632	1,649	1,684	1,667	1,672	1,644	1,674
福岡	1,658	1,643	1,642	1,632	1,649	1,684	1,667	1,672	1,644	1,674
佐賀	185	193	193	189	187	195	202	194	190	189
長崎	384	384	368	348	350	362	355	364	370	401
大分	357	361	351	356	360	362	361	348	336	341
熊本	437	444	432	420	427	440	441	453	454	453
宮崎	353	366	363	357	355	351	348	332	349	358
鹿児島	446	456	460	454	451	458	467	453	442	462
沖縄	380	381	362	342	336	330	318	317	310	310
小計	4,200	4,228	4,171	4,098	4,115	4,182	4,159	4,133	4,095	4,188
所属無	0	0	0	45	63	65	66	57	52	47
合計	30,698	30,953	30,029	28,667	28,295	28,597	28,125	28,086	27,618	28,012

※平成23年度から平成25年度までの会員数には仮会員の数が含まれる  
※仮会員とは入会手続き中の申請者のこと

# 平成27年度 各種講習会・セミナー等実施報告

## A.1.1 基礎技術講習会（都道府県開催）

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	X線CT検査（中四国）	2015/6/21	山口県	43	40
2	X線CT検査（東北）	2015/7/4・5	山形県	73	70
3	一般撮影（南関東）	2015/7/12	東京都	52	47
4	MRI検査（近畿）	2015/7/26	和歌山県	46	41
5	超音波検査（中日本）	2015/7/26	石川県	24	23
6	核医学（中四国）	2015/7/26	愛媛県	8	中止
7	X線CT検査（中日本）	2015/8/2	三重県	31	30
8	X線CT検査（南関東）	2015/8/2	神奈川県	47	36
9	放射線治療（中四国）	2015/8/8	徳島県	36	36
10	超音波検査（九州）	2015/8/9	熊本県	51	47
11	X線CT検査（近畿）	2015/8/23	大阪府	44	38
12	MRI検査（北海道）	2015/8/23	北海道	33	30
13	核医学（中四国）	2015/8/23	鳥取県	26	25
14	乳房撮影（中日本）	2015/8/30	福井県	25	23
15	一般撮影（中四国）	2015/9/13	高知県	3	中止
16	X線CT検査（九州）	2015/9/19・20	佐賀県	90	86
17	一般撮影（近畿）	2015/9/27	兵庫県	44	41
18	MRI検査（東北）	2015/10/4	岩手県	30	29
19	MRI検査（中日本）	2015/10/17	富山県	44	42
20	X線CT検査（北海道）	2015/10/17・18	北海道	95	86
21	消化管撮影（北関東）	2015/10/18	群馬県		中止
22	MRI検査（中四国）	2015/10/25	岡山県	42	39
23	乳房撮影（北関東）	2015/10/25	栃木県	41	41
24	一般撮影（北関東）	2015/10/25	埼玉県	27	25
25	核医学（北関東）	2015/11/1	茨城県	28	25
26	消化管撮影（南関東）	2015/11/29	東京都	27	25
27	消化管撮影（南関東）	2015/12/6	千葉県	27	25
28	消化管撮影（中日本）	2016/1/17	静岡県	17	17
29	X線CT検査（東北）	2016/1/24	宮城県	36	31
30	超音波検査（中日本）	2016/1/31	岐阜県	38	38
31	MRI検査（九州）	2016/1/31	沖縄県	54	52
32	消化管撮影（中四国）	2016/2/21	広島県	32	29
	計			1,214	1,117

### \*基礎技術講習再試験（e-learning）

ID	イベント名	開催日	申込者	受講者
1	一般撮影（再試験）	2015/5/9～6/30	3	3
2	消化管撮影（再試験）	2015/5/9～6/30	4	4
3	乳房撮影（再試験）	2015/5/9～6/30	4	4
4	X線CT検査（再試験）	2015/5/9～6/30	5	4
5	MRI検査（再試験）	2015/5/9～6/30	30	22

ID	イベント名	開催日	申込者	受講者
6	核医学検査（再試験）	2015/5/9～6/30	1	1
7	放射線治療（再試験）	2015/5/9～6/30	5	4
8	血管造影（再試験）	2015/5/9～6/30	4	5
	計		56	47

#### A.1.3 放射線取扱主任者定期講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	第29回定期講習会	2015/6/19	講義室	18	18
2	第30回定期講習会	2015/10/16	講義室	15	15
3	第31回定期講習会	2016/2/19	講義室	22	22
	計			55	55

#### A.1.4 Ai認定講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	Ai認定講習会	2015/7/4・5	奈良県	79	72
2	Ai認定講習会	2015/10/24・25	石川県	80	78
3	Ai認定講習会	2016/1/9・10	東京都	100	101
	計			259	251

#### \*Ai認定（書類審査）

ID		開催場所	申込者	認定者
1	Ai認定診療放射線技師	書類審査	182	182
	計		182	182

#### A.3.2 業務拡大に伴う統一講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	業務拡大に伴う統一講習会	2015/7/18・19	東京都	54	53
2	業務拡大に伴う統一講習会	2015/8/1・2	愛知県	60	56
3	業務拡大に伴う統一講習会	2015/8/1・2	和歌山県	22	22
4	業務拡大に伴う統一講習会	2015/8/29・30	岐阜県	58	57
5	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/5・6	東京都	54	54
6	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/5・6	福岡県	60	57
7	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/12・13	広島県	80	75
8	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/19・20	静岡県	35	34
9	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/19・20	栃木県	43	43
10	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/26・27	三重県	58	55
11	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/26・27	山形県	17	17
12	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/26・27	山梨県	34	34
13	業務拡大に伴う統一講習会	2015/9/26・27	島根県	29	29
14	業務拡大に伴う統一講習会	2015/10/3・4	福岡県	39	38
15	業務拡大に伴う統一講習会	2015/10/10・11	北海道(札幌)	23	22
16	業務拡大に伴う統一講習会	2015/10/11・12	埼玉県	39	36
17	業務拡大に伴う統一講習会	2015/10/17・18	長崎県(諫早)	28	28
18	業務拡大に伴う統一講習会	2015/10/24・25	千葉県	41	38
19	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/7・8	東京都	54	52
20	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/7・8	新潟県	60	58
21	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/14・15	秋田県	57	57
22	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/28・29	滋賀県	41	41

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
23	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/28・29	愛知県	38	38
24	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/28・29	岡山県	50	50
25	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/28・29	長崎県(対馬)	9	9
26	業務拡大に伴う統一講習会	2015/11/28・29	福岡県	56	55
27	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/5・6	長野県	28	28
28	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/5・6	茨城県	27	26
29	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/5・6	佐賀県	19	19
30	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/5・6	奈良県	50	49
31	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/5・6	福島県	23	23
32	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/12・13	石川県	58	58
33	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/12・13	熊本県	23	23
34	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/19・20	群馬県	31	31
35	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/19・20	兵庫県	60	59
36	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/19・20	岐阜県	30	28
37	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/19・20	北海道	20	17
38	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/26・27	高知県	21	21
39	業務拡大に伴う統一講習会	2015/12/26・27	沖縄県(本島)	44	45
40	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/9・10	青森県	50	49
41	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/9・10	大分県	25	25
42	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/10・11	京都府	54	53
43	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/10・11	栃木県	60	60
44	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/16・17	東京都	16	15
45	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/16・17	沖縄県(宮古島)	12	10
46	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/23・24	長崎県(上五島)	14	14
47	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/23・24	鹿児島県	29	降雪
48	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/30・31	大阪府	27	27
49	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/30・31	福岡県	75	74
50	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/30・31	北海道(旭川)	15	15
51	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/30・31	愛知県	55	55
52	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/30・31	山口県	30	30
53	業務拡大に伴う統一講習会	2016/1/30・31	新潟県	58	56
54	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/6・7	香川県	39	38
55	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/6・7	熊本県	41	41
56	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/6・7	静岡県	5	中止
57	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/6・7	茨城県	41	41
	業務拡大に伴う統一講習会(追加開催)	2016/2/14	鹿児島県	29	25
58	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	神奈川県	20	20
59	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	宮城県	60	60
60	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	兵庫県	57	57
61	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	徳島県	12	11
62	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	埼玉県	56	56
63	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	長崎県(佐世保)	49	48
64	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/20・21	北海道(札幌)	22	22
65	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/27・28	東京都	11	11
66	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/27・28	三重県	23	23
67	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/27・28	大分県	45	42
68	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/27・28	岩手県	22	22

	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
69	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/27・28	愛媛県	35	34
70	業務拡大に伴う統一講習会	2016/2/27・28	石川県	13	13
71	業務拡大に伴う統一講習会	2016/3/5・6	鳥取県	36	36
72	業務拡大に伴う統一講習会	2016/3/5・6	東京都	29	29
	計			2,738	2,647

### A.3.3 読影セミナー

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	第16回ナイトセミナー	2015/6/29	講義室	50	46
2	第6回読影セミナー	2015/7/5	昭和大学病院	136	143
3	第17回ナイトセミナー	2015/9/28	講義室	50	44
4	第7回読影セミナー	2015/10/18	東北大学病院	58	56
5	第18回ナイトセミナー	2016/1/18	講義室	46	36
6	第8回読影セミナー	2016/2/7	りんくう総合医療センター	116	107
7	第19回ナイトセミナー	2016/3/14	講義室	40	29
	計			496	461

### C.1.1 医療機器安全管理責任者養成講習（オンライン）

ID	イベント名	開催日	開催場所	申込者
1	医療機器安全管理責任者養成講習	2015/5/1～2016/1/31	e-learning	187
2	医療機器安全管理責任者養成講習（修了者）	2015/5/1～2016/1/31	e-learning	14
	計			201

### C.1.1 放射線機器管理士研修会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	放射線機器管理士研修会	2015/10/25	沖縄県	62	55
2	放射線機器管理士研修会	2016/2/27	北海道	27	25
	計			89	80

### C.2.1 実践医療被ばく線量評価セミナー

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	実践医療被ばく線量評価セミナー	2015/6/28	講義室	48	40
2	実践医療被ばく線量評価セミナー	2015/9/27	愛知県	58	50
	計			106	90

### C.2.1 被ばく線量適正化講習会

ID	講演会名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	低線量放射線被ばくの影響について	2016/2/13	講義室	40	36
	計			40	36

### C.4.3 放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	放射性医薬品取り扱いガイドライン	2015/7/18	北海道	33	33
	計			33	33

C.4.3 モニター精度管理セミナー

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	モニター精度管理セミナー	2015/6/27	講義室	34	30
	計			34	30

C.5.2 放射線被ばく相談員認定講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	第3回放射線被ばく相談員講習会	2015/7/10～12	講義室	30	30
2	第4回放射線被ばく相談員講習会	2015/10/10～12	講義室	19	18
	計			49	48

D.1.1 AD講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	救急医療学	2015/10/25	講義室	23	21
2	看護学	2016/1/16・17	愛知県	38	38
3	看護学	2016/1/30・31	埼玉県	38	36
	計			99	95

\*AD講習会（オンライン）

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者
1	医療安全学（初受講）	2015/5/1～	e-learning	369
2	医療社会倫理学（初受講）	2015/5/1～	e-learning	293
3	救急医療学（初受講）	2015/5/1～	e-learning	368
4	医療安全学（単位認定者）	2015/5/1～	e-learning	32
5	医療社会倫理学（単位認定者）	2015/5/1～	e-learning	22
6	救急医療学（単位認定者）	2015/5/1～	e-learning	19
	計			1,103

D.1.3 認定講習

ID	講習会名	開催日	開催場所	申込者
1	第1回医療画像情報精度管理士		e-learning	238
2	第1回放射線管理士		e-learning	325
3	第1回放射線機器管理士		e-learning	270
4	第1回臨床実習指導教員		e-learning	74
	計			907

ID	講習会名	開催日	開催場所	申込者
1	第2回医療画像情報精度管理士		e-learning	161
2	第2回放射線管理士		e-learning	218
3	第2回放射線機器管理士		e-learning	186
4	第2回臨床実習指導教員		e-learning	92
	計			657

D.1.3 認定資格試験

ID	試験名	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第8回医療画像情報精度管理士	2015/8/30	東京・大阪	77	65	45
2	第29回放射線管理士	2015/8/30	東京・大阪	134	117	105
3	第31回放射線機器管理士	2015/8/30	東京・大阪	108	90	82
4	第18回臨床実習指導教員	2015/8/30	東京・大阪	49	47	47
	計			368	319	279



ID	試験名	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第9回医療画像情報精度管理士	2016/1/24	東京・大阪	78	65	46
2	第30回放射線管理士	2016/1/24	東京・大阪	112	96	74
3	第32回放射線機器管理士	2016/1/24	東京・大阪	91	74	59
4	第19回臨床実習指導教員	2016/1/24	東京・大阪	76	75	75
	計			357	310	254

ID	試験名	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	国際認定MIA(医療画像情報精度管理士)	2015/8/30	東京	0	0	0
2	国際認定RSM(放射線管理士)	2015/8/30	東京	0	0	0
3	国際認定MRSM(放射線機器管理士)	2015/8/30	東京	1	1	0
	計			1	1	0

#### D.2.2 認定資格更新講習

ID	講習会名	開催日	開催場所	申込者	受験者
1	医療画像情報精度管理士資格更新講習会		e-learning	230	209
2	放射線管理士資格更新講習会		e-learning	85	78
3	放射線機器管理士資格更新講習会		e-learning	95	91
4	臨床実習指導教員資格更新講習会		e-learning	32	29
	計			442	407

#### D.2.2 認定資格失効者講習

ID	講習会名	開催日	開催場所	申込者
1	医療画像情報精度管理士認定講習(失効者講習)		e-learning	4
2	放射線管理士認定講習(失効者講習)		e-learning	43
3	放射線機器管理士認定講習(失効者講習)		e-learning	34
4	臨床実習指導教員認定講習(失効者講習)		e-learning	14
	計			95

ID	講習会名	開催日	開催場所	申込者	受験者
1	医療画像情報精度管理士認定講習(資格取得者コース)		e-learning	15	15
2	放射線管理士認定講習(資格取得者コース)		e-learning	21	21
3	放射線機器管理士認定講習(資格取得者コース)		e-learning	15	15
4	臨床実習指導教員認定講習(資格取得者コース)		e-learning	7	7
	計			58	58

#### E.3.1 フレッシュャーズセミナー(都道府県開催)

ID	セミナー名	開催日	開催場所	受講者
1	フレッシュャーズセミナー	2015/4/25	秋田県	21
2	フレッシュャーズセミナー	2015/4/26	群馬県	14
3	フレッシュャーズセミナー	2015/5/10	埼玉県	57
4	フレッシュャーズセミナー	2015/5/16	茨城県	20
5	フレッシュャーズセミナー	2015/5/16	福岡県	80
6	フレッシュャーズセミナー	2015/5/31	東京都①	61
7	フレッシュャーズセミナー	2015/6/7	岩手県	16
8	フレッシュャーズセミナー	2015/6/13	宮城県	22
9	フレッシュャーズセミナー	2015/6/13	北海道	30
10	フレッシュャーズセミナー	2015/6/14	鹿児島県	36

ID	セミナー名	開催日	開催場所	受講者
11	フレッシュャーズセミナー	2015/6/14	東京都②	42
12	フレッシュャーズセミナー	2015/6/14	徳島県	7
13	フレッシュャーズセミナー	2015/6/14	富山県	18
14	フレッシュャーズセミナー	2015/6/14	福島県	17
15	フレッシュャーズセミナー	2015/6/20	青森県	19
16	フレッシュャーズセミナー	2015/6/21	鳥取県	6
17	フレッシュャーズセミナー	2015/6/21	奈良県	17
18	フレッシュャーズセミナー	2015/6/21	沖縄県	20
19	フレッシュャーズセミナー	2015/6/27	兵庫県	21
20	フレッシュャーズセミナー	2015/6/28	熊本県	24
21	フレッシュャーズセミナー	2015/6/28	栃木県	24
22	フレッシュャーズセミナー	2015/6/28	和歌山県	3
23	フレッシュャーズセミナー	2015/7/4	宮崎県	17
24	フレッシュャーズセミナー	2015/7/4	静岡県	16
25	フレッシュャーズセミナー	2015/7/4	大分県	9
26	フレッシュャーズセミナー	2015/7/4・5	長野県	17
27	フレッシュャーズセミナー	2015/7/5	愛知県	76
28	フレッシュャーズセミナー	2015/7/5	京都府	24
29	フレッシュャーズセミナー	2015/7/12	千葉県	32
30	フレッシュャーズセミナー	2015/7/12	山口県	20
31	フレッシュャーズセミナー	2015/7/12	愛媛県	10
32	フレッシュャーズセミナー	2015/7/12	長崎県	18
33	フレッシュャーズセミナー	2015/7/18	岐阜県	48
34	フレッシュャーズセミナー	2015/7/25	佐賀県	20
35	フレッシュャーズセミナー	2015/7/26	高知県	11
36	フレッシュャーズセミナー	2015/7/26	滋賀県	16
37	フレッシュャーズセミナー	2015/7/26	大阪府	33
38	フレッシュャーズセミナー	2015/8/1	香川県	25
39	フレッシュャーズセミナー	2015/8/1	石川県	6
40	フレッシュャーズセミナー	2015/8/1	島根県	7
41	フレッシュャーズセミナー	2015/8/2	岡山県	42
42	フレッシュャーズセミナー	2015/8/22	山形県	6
43	フレッシュャーズセミナー	2015/8/29	新潟県	11
44	フレッシュャーズセミナー	2015/8/30	神奈川県	41
45	フレッシュャーズセミナー	2015/8/30	三重県	15
46	フレッシュャーズセミナー	2015/8/30	広島県	48
47	フレッシュャーズセミナー	2015/9/6	山梨県	8
	計			1,151

未開催（福井県）

### E.3.2 マネジメント講習会

ID	セミナー名	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	マネジメント講習会	2016/1/30・31	大阪府	24	24
	計			24	24

平成27年度 総 計			申込者	受講者
			10,814	10,405